アンナとシャム王（1946）

ANNA AND THE KING OF SIAM

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 128分
初公開日 1948/03/09
公開情報 セントラル

【解説】

１８６０年代初め、夫を亡くしたアンナ（ダン）は生活のため家庭教師となって息子を連れシャム（現在のタイ）に渡り、宮廷の教育係の職に就く。ところが謹厳な宰相は、正月で王は多忙だからとなかなか教え子に会わせない。そして二ヶ月が過ぎ、王（ハリソン）のもとへ出向くと、いるわいるわ、彼の子供は６７人なのだ。彼女はその中の学齢期の子やら王の何人かの妃に長テーブルで英語を教える。それだけではない、向学心旺盛な王の相談役となって、列強の圧力を相手に自国の進路選択に苦悩する彼を、口論を重ねながらも励ましていくのである。妃同士の覇権争い、皇太子とアンナの息子それぞれの成長の挿話も交えながら、非常に抑制の効いた演出で、人間らしい心の交流が滋味豊かに綴られる。途中、無理にドラマを盛り込もうと、Ｌ・ダーネル扮する若い妃の情痴事件と刑罰、アンナの息子の死が無理やり放り込まれ、逆に興味を殺ぐが、ダンとハリソン、それに後半出番がなくて残念だが、宰相のコッブの演技はそれぞれ素晴らしい。アカデミー賞を受けた美術も立派。マーガレット・ランドンの小説が原作で、後年、ブロードウェイ・ミュージカル「王様と私」となり、同じＦＯＸ製作で映画にもなった。

【クレジット】

監督	ジョン・クロムウェル	John Cromwell
製作	ルイス・Ｄ・ライトン	Louis D. Lighton
原作	マーガレット・ランドン	Margaret Landon
脚本	タルボット・ジェニングス	Talbot Jennings
	サリー・ベンソン	Sally Benson
撮影	アーサー・Ｃ・ミラー	Arthur C. Miller
音楽	バーナード・ホイーラー	Bernard Wheeler
	ウィリアム・ダーリング	William S. Darling
出演	アイリーン・ダン	Irene Dunne
	レックス・ハリソン	Rex Harrison
	リンダ・ダーネル	Linda Darnell
	リー・Ｊ・コッブ	Lee J. Cobb
	ゲイル・ソンダーガード	Gale Sondergaard

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.